



# 連協道路ニュース

第 320 号

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoeditor.web.fc2.com/>  
Mail: renkyoeditor@mail.goo.ne.jp

(創刊 1988.12.14)

2016.05.01.

## 4.5 参院選前緊急院内集会 参加報告

公共事業の暴走ストップ！人権破壊・自治権剥奪を許さない！！をスローガンとする院内集会が4月5日に衆議員議員会館会議室で開催された。(連協から8名参加)

これは公共事業改革市民会議が超党派国会議員連盟の「公共事業チェック議員の会」の後援を得て、参議院選挙の勝利に向けて開催したもの。院内集会は約164名の参加者と12名の国会議員の参加のもとに3時間に亘って熱気籠る集会となった。

「公共事業の暴走許すまじ」とする長崎石木ダム、江戸川スーパー堤防、横環南線・外環道・八ヶ岳高速道路、辺野古、リニア新幹線の各団体からの現地報告が行われた。



(横環南線現地報告 比留間会長)

横環南線については、比留間会長が以下を主眼に不要不急な公共事業だ！と報告した。

- ◆ 高速道路になることを隠して始めたウソ事業
- ◆ 住宅密集地に6車線という無謀な計画で、生活圏が騒音、大気汚染で脅かされる。
- ◆ 土地収用法を悪用し財産権を無視
- ◆ 首都圏の通過交通による混雑解消目的に迂回させる圏央道計画は既に茅ヶ崎までの供用開始で目的を達しており、今後の人口減少化時代には全く不要な路線。

各団体からの現地報告を受け、コメンテーターの金子勝慶大教授から、「公共事業問題全体の視点からの問題とどう考えるか」の見解が示された。金子氏はアベノミクスから「日本全体が古い経済の救済プロジェクトの犠牲」と言い、これは「大企業に利益が集中、賃上げしたが非正規雇用が伸びているので総額は僅かな伸び、実質賃金は5年間連続して下落、家計消費も下落、『大手企業を儲けさせてトリクルダウン』というシナリオは完全な失敗し国民を潤すことにはなっていない、との評価であった。

また「リニアや八ヶ岳等高速道路は人口、雇用、所得が増え、作っているものに国際競争力があって、あちこちに工場が立地するとの条件下で初めてマイナスをカバーするプラスあるという条件、今はそういう条件は失われてプラスにはならない」、という。正にその通りと実感した。(一部、まさのあつこ氏記事を引用)

なお、集会の前に共同の抗議行動として厚労省、農水省、国交省に出向き、総理大臣と各大臣宛ての抗議文を役人に手渡し抗議を行った。(事務局長 長谷川誠二)

(注記:トリクルダウンとは、「富める者が富めば、貧しい者にも自然に富が滴り落ちる」とする経済理論、経済思想)

## 庄戸三丁目 道路説明会開催

4月25日夜6時から2時間半にわたり庄戸コミュニティにて住民30余名の参加を得て再度道路説明会が行われた。

住民の不安は専ら環境問題と地盤沈下問題に集約されたが、回答は全て持ち帰り案件となり、北線に比しても如何に南線が粗略に扱われているかが明瞭となった。

事業者に対し善処を求め、反復説明会を開催することを求めて閉会した。(事務局)

## 全国公害被害者総行動

### 4.14 神奈川共同行動への参加報告

毎年6月に行われている「全国公害被害者総行動」の一環として、神奈川における公害被害の撲滅を目指して、関係団体が国交省、神奈川県、横浜市、川崎市等に共同して要請を行う地区公害被害者総行動が、4月14日早朝から行われた。連協も「**横環南線は大気汚染・騒音公害の元凶となることは必至でありその計画撤回**」を国交省横浜国道事務所、及び、上郷公田線については横浜市道路局を訪問しそれぞれの計画撤回要請を行った。

共同行動は朝8時からの関内駅前におけるビラ配り、9時過ぎからの横浜市、国交省への要請行動（他4団体の県庁等要請行動にも参加）、11時からの開港記念館での300名による総決起集会（連協から9名参加）、12時からの日本大通り～市役所～県庁へのデモ行進を行った。

（事務局長 長谷川誠二）



（デモ行進の参加者）

#### 共同行動に参加してその①

早朝からの風雨も行動開始時には傘も不要になり、桜が終わり、チューリップや若葉の咲き誇るみなと大通りを歩き、開港記念会館に集合し11時から決起大会に参加しました。その後12時に横浜地裁前をスタートし、市役所→東電神奈川支社→県庁のコースでデモ行進し県庁敷地で集会を開きました。

言うまでもなく申し入れは「上郷公田線の撤回」です。工事はどんどん進んでいます。トンネル(道路)が出来れば地盤沈下、低周波被害、水枯れなどの公害が発生する事は目に見えています。自分達が断固として戦い続けないと、誰もしてはくれません。最後まで戦い続けます。

（平和台 道前）

#### 共同行動に参加してその②

本共同行動に今回初めて参加致しました。今まであまり関心の無かった公害問題の長期間にわたる運動に、これは大変なことなんだという思いと、折れない心を持つことが大切と痛感しました。特に問題なのは多数の被害者を出し、10年も戦い続けているアスベスト公害、川崎喘息患者への医療費助成制度など、早急に対処しなければ命に関わる事案です。また保土ヶ谷高校シックスクール事件と川崎市の生田浄水場廃止の件は初めて耳にし、自分の不勉強さを思い知らされました。さしずめ横浜環状道路とリニア新幹線の工事は公害被害者製造予備軍と言う事でしょうか。私達はこれ以上の公害被害者を出すことを止めなければと思います。会場での各団体の今までの経緯と現状報告は分かりやすく、その後に行われたデモ行進は、あくまで紳士的に秩序あるものだったと思います。今後も被害者団体が共に協力する事によって、小さな力も大きな力となり、より良い結果が得られることを信じます。（平和台 高山）

#### 共同行動に参加してその③

うそ寒い小雨の中、朝八時から関内駅前デモ配り、続いて「福島原発避難者の会」の神奈川県に対する支援要請に参加した。

政府は東電の「精神的損害賠償」の来年三月打ち切りを閣議決定、福島県は県外避難者への住宅無償提供打ち切りを表明、神奈川県在住避難者3千人の半数以上が適用される。この状況下避難者の会は、①福島県知事に対し住宅無償提供打ち切り撤回 ②国に対し無償住宅提供の立法措置を早急に採る事 ③立法までの期間神奈川県は独自の支援策を採る事 を要請した。

本年二月の県議会で黒岩知事は「避難者各人の実情に寄り合い手厚い支援をする」と言明している故、誠意ある実行が期待されている。

直面する横環南線は地盤沈下等環境破壊が必至で、着工すれば私達も避難者と同じ立場になると思うと寒心に堪えない。（平和台 大嶺）

#### 対外活動報告

04/05 国交省等抗議行動&緊急院内集会  
（8名参加）

04/13 神奈川共同行動配布資料準備

04/14 神奈川共同行動（9名参加）

04/27 公共事業改革市民会議（半蔵門）

04/30 総務省情報審査会に意見書提出